

【発行】

自治労渡島地方本部
執行委員長 川村 哲也
〒041-0806
函館市美原 4-6-16
TEL 0138-34-2357
FAX 0138-34-2358

自治労 渡島地方本部ニュース

2014 国民春闘勝利！
自治労渡島地方本部春闘総決起集会開催

3月15日(土) 13時から大沼国際セミナーハウスで開催した。(16単組78名参加)冒頭、主催者を代表して川村執行委員長からあいさつがあった。



川村執行委員長

今春闘では、要求書提出、交渉、交渉結果の周知、妥結を全単組で行うことを確認している、必ず実行してほしい。また、3月2日には模擬団交の強化を目的として公共民間学習会を開催した。
また、七飯町長選挙においても組合員宅訪問等を行ってきている。今後とも単組の協力を要請する。
次に、道本部藤盛副執行委員長からあいさつがあった。3月14日491の組合が一定の回答を示した。



藤盛副執行委員長



森下組織部長

アベノミクスにより0.7%物価上昇したが、ベア平均は0.49%にとどまった。給与制度見直しに係る署名であるが、100%には至っていない。最終集約日に向け取り組んでほしい。給与と制度見直しにより生涯賃金の損失が100万円削減になることを認識してほしい。
次に、道本部森下組織部長から提起があった。2006年の構造改革では東北・北海道で4.8%賃金水準が削減された。自民は公務員給与の2兆円の削減を公約に掲げている。

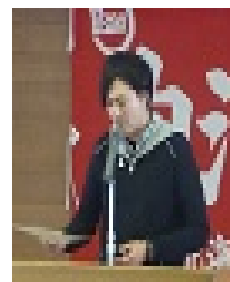
地域ごとの基準を見直し、恣意的に格差を生み出すことが一番の問題点である。東京は24%手当が上乘せられ、逆に地方は東京の上乗せのあたりを受け、給与を引き下げられる。



田丸書記次長

次に、管内情勢報告について渡島地本田丸書記次長から報告があった。スト批准投票について、渡島管内の投票率については88.5%で、前年より0.59ポイント増加した。3月6日渡島総合振興局長に対し、賃金、再任用、定数関係を重点要求として位置付け交渉を行った。さらに、臨時・非常勤の処遇改善や地方の医師確保についても申し入れをした。

当の廃止、嘱託職員報酬削減等を巡るたたかいについての報告があった。



外崎書記次長

次に、松前線ブロックを代表して知内町職帰山書記次長から報告があった。

松前町職は再任用は希望者がいないことから、条例制定は6月に持ち越された。

福島町職は再任用、旅費増額、時間外手当についての要求を行った。知内町職は再任用条例を12月議会で制定し、1級格付けにとどまった。

木古内町労連は14日に回交を行い、再任用の給与水準は行政職は2級、医療職は2〜4級とした。



帰山書記次長

次に、盆地ブロックを代表して鹿部町職谷崎書記長から報告があった。七飯町労連はストライキ批准投票については前年を上回る批准率を獲得できた。
七飯町長選挙に向けての運動強化と連帯の要請があった。

鹿部町職は要求書提出、交渉結果を教宣紙で周知する。また、スト批准では残念ながら前年を下回る投票率となった。
北斗市職は今春闘は七飯町労連と同様に取り組んでおり、また北斗市長選挙で高谷市長が無事に当選することができた。



谷崎書記長

本線ブロックを代表して八雲町職多田財政局長から報告があった。

森町職は給与削減を3月末で解消。再任用制度は2級格付で実施。現給保障

制度は継続協議とする。

八雲町職は再任用のたにかいにも関わらず、当局側の不誠実な対応により難航しており、今年度の運用開始に向け、現在も交渉中である。

長万部町職は基本給3%の独自削減と期末・勤勉手当の役職加算率の削減に関するたたかいの報告があった。



多田 財政局長

公共民間労組を代表して函館環境衛生労組大橋委員長から報告があった。清掃共闘として委託料交渉を行った。単組毎に要求書を提出した。生活維持分4500円、格差是正分5500円合計1万円のパアを要求した。

亀田清掃労組は定昇を要求継続した。

函館環境衛生労組は定年延長と処遇改善について要



大橋 執行委員長

求した。

佐々木事業所ユニオンは査定給導入と不当労働行為に対するたたかいを行った。

恵山公清ユニオンは退職手当の増額、車両の更新等を要求した。

また、全道庁労連については、道の基本姿勢を確認の結果、時間外報告集会へ戦術変更した旨、渡島地本から報告した。

最後に渡島地本伍楼副執行委員長の決意表明と春闘勝利、七飯町長選挙勝利の決意を込め、団結ガンパロウでしめくくった。



団結ガンパロウ！

自治労共済学習会開催

3月12日(水)木古内町労連、13日(木)福島町職労において7月発効の自治労団体生命共済の加入促進に向けて、自治労共済大分支部の阿部さんを講師に学習会を開催した。



阿部 講師

総合共済基本型の甲慰金は配偶者の親の死亡についても支給される。また、結婚祝いについては離婚等により複数回結婚した場合も支給されることを改めて理解してほしい。団体生命共済について、同程度の保障で民間では月9000円の掛金で加入していた場合、自治労共済では3300円の掛金で済むため見直しを行ったケースがある。マイカー共済については弁護士特約が付

いている。相手が死亡や重度障害者になり、訴訟となった場合、弁護士費用は1回で300万円ほどかかる。また、免職や公的年金が削減される等の不利益が生じる。こうしたことから、自治労共済保険をおすすめするので、検討してほしい。



左から個別相談会、木古内町労連、福島町職の学習会のようす

地本のうごき

3月20日	2014年度第6回執行委員会、第4回単組・総支部代表者会議及び新専従者歓迎会	函館国際ホテル
3月28日	中宮安一を励ます総決起集会	七飯町文化センター
4月4日	函館病院労組新入組合員歓迎会	ロワジュールホテル函館
4月8日	七飯町長選挙告示日	
4月11日	第3回道本部組織強化委員会	自治労会館
4月13日	七飯町長選挙投票日	
4月16日	3.8国際女性デーの総括と第1回女性委員会幹事会	道南労働福祉会館
4月17日~18日	2014年度第2回専従者会議	自治労会館
4月18日	道本部共済推進委員会	自治労会館

渡島地方本部は2013年12月2日の第2回執行委員会及び第1回単組総支部代表者会議で七飯町長中宮安一氏を推薦決定しております。